

7本の幹からなる七福神桜

心のこもった料理でもてなす地元の皆さん



幹周り4mを超える福田桜



山道を笑顔で登る参加者

の山桜の観賞会が4月8日 定され幹周り4mを超える 00人が巨大な桜の木を目 川内田地区で行われ、 る「七福神桜」の2本を観賞 たもので、樹齢数百年と推 民による「川内田里づくり 指し山歩きを楽しみました。 発見してもらおうと企画し 委員会」が里山の魅力を再 「福田桜」、7本の幹からな この観賞会は、 福が来ると言われる2本 川内田住

区ゲートボール場を出発し、 参加者たちは、 川内田地

> 2本の桜まで往復約7㎞ 吸いながら、 山道を歩き、 を堪能していました。 気持ちがいい」と春の里山 に森林浴もできる。とても 桜を見るだけでなく、一緒 自然を満喫。 澄んだ空気を

花見を楽しんでいました。 を食べながら、思い思いに いました。出発地点にも桜 何杯もおかわりを貰う人も 迎えてくれたのは地元住民 が入った味噌仕立ての汁で、 手作りの「さくら汁」。馬肉 が咲いていて参加者は昼食 桜を観賞し下山した後、

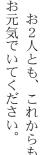
3月26日に永野マサエさ

えられ、町から表彰状と敬めでたく10歳の誕生日を迎 な目標を話していました。 生きしてみたい」と前向き で生きたから、夫よりも長 彰を受け、「私の夫は10歳ま 家事や趣味の花植えなどを 老祝い金が贈られました。 ん(北向)、4月18日に本田 くさん食べ、洗濯物などの ツタエさん(安永1町内)が、 しています。副町長から表 永野さんは毎日食事をた



家族から祝福される永野マサエさん(中央) 話していました。 の長寿になってみたい」と 本田さんは、「益城町で一番 と、『得意技』を見せました。 る「教育勅語」を披露したり ラ読んだり、 町長から表彰を受けると 眼鏡を使わず字をスラス お2人とも00歳の高齢を 新聞を読むのが楽しみ 丸暗記してい

ました。 共通する目標が明確にあり 感じさせないお元気ぶりで、 「これからも長生き」という お2人とも、これからも





いろいろな特技を披露した本田ツタエさん

お元気な10歳2人を表彰

春の里山で桜を堪能

川内田地区でかくれ山桜の観賞会

永野マサエさん、本田ツタエさん